

町政を問う

産業育成の応援は？



渡部 勇

伯耆町における各事業の発注形態・産業育成の応援について

渡部 各事業の発注形態はどのような方法で発注されるのか。

総務課長 一般競争入札・随意契約・数社による見積書提出、このような方法で事業を発注している。
渡部 発注するにあたり業者選定は誰が決定するのか。

総務課長 事業担当課と選定委員会で経営審査点の上位業者を指名選定している。

渡部 日本海新聞紙上で町長は産業の育成を主眼において応援したいと述べるが、もう少し詳しく町長の考えを。

町長 西部圏域の産業育

農商工業者の育成は 町長 経営革新・資金調達 の応援を



拡幅が予定される伯耆橋の歩道

成を活性化し、なにかひとつ、今年は産業の芽がでるように努力をしたい。
渡部 地元農商工業者の育成はどのように応援されているか、具体的に教えてください。

町長 行政として、経営革新・資金調達の応援をしたい。また、事業者の方にアイデアと意欲を出していただきたい。

伯耆橋の歩道についてその後の計画案はあるか

渡部 年末・年始の大雪で伯耆橋の歩道が狭く歩くのに危ないと町民から声を聞いている。町長は県には要望・現場の確認をしてあると、答弁であったが、その後も町として要望はされているか。

町長 県には要望もしている。また二十二年度には調査費がつき、一歩前進していると思う。

日本一美しい村
選定について

渡部 昨年「日本一美しい村選定会議」が本町にきた。その様子は伯耆町テレビでも放映された。町民にはその後の経過を知りたいという要望がある。

そのいきさつと結果について、報告してほしい。
町長 一度全員協議会で、説明をしているが町内は人工美（観光）が多く自然美が少ないということ選定にもれました。